

# 西多摩医師会報

創刊 昭和47年7月

第538号 令和4年3月・4月



『疫病退散を願う』 渡邊 哲哉

## 目 次

	目	次
	頁	頁
1) 保健所だより	西多摩保健所 … 2	7) 理事会報告 広報部 … 9
2) 専門医に学ぶ	伊田 勉 … 3	8) 会員通知・医師会の動き 事務局 … 12
3) 糖尿病医療連携検討会からの 今月のメッセージ	野本正嗣 … 4	9) お知らせ 事務局 … 17
4) 広報だより	進藤幸雄 … 6	10) 2022年度診療報酬請求書提出日一覧表 事務局 … 18
5) 連載企画	土田大介 … 7	11) 表紙のことば 渡邊哲哉 … 19
6) 学術講演会予定	学術部 … 8	12) あとがき 小高哲郎 … 19

## 保健所だより

### 1. 西多摩圏域感染症発生動向

2021年第49週～第52週(12/6-1/2)、2022年第1週～第5週(1/3-2/6)の間に保健所で受理された感染症について、管内(青梅・福生・羽村・あきる野・瑞穂・日の出・檜原・奥多摩)の医療機関より以下の報告がありました。

#### (1) 全数報告疾患 届出件数

##### 〈二類感染症〉

- ・結核 8件 肺結核5件、その他の結核1名、潜在性結核感染症2件。年齢は、20代3件、50代1件、70代2件、80代1件、90代1件。

##### 〈三類感染症〉

- ・腸管出血性大腸菌感染症3件 患者1件、無症状病原体保有者2件。  
血清型・毒素型はO型不明・VT1 1件、O103・VT2 1件、O157・VT2 1件。  
年齢は50代1件、20代2件。推定感染地は東京都3件。推定感染経路は経口感染3件。

##### 〈四類感染症〉

- ・E型肝炎3件 年齢は40代1件、50代1件、60代1件。

##### 〈五類感染症〉

- ・アメーバ赤痢2件 年齢は60代1件、70代1件。
- ・梅毒1件 年齢は30代1件。
- ・破傷風1件 年齢は90代1件。

##### 〈新型インフルエンザ等感染症〉

- ・新型コロナウイルス感染症 3170件(疑似症・取り下げ除く)

#### (2) 定点報告疾患 届出件数

定点種別	疾患名	第49週	第50週	第51週	第52週	第1週	第2週	第3週	第4週	第5週
		12/6～	12/13～	12/20～	12/27～	1/3～	1/10～	1/17～	1/24～	1/31～
インフルエンザ	インフルエンザ(外来)					1				
小児科	RSウイルス感染症									
	咽頭結膜熱						2	2		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1				1	1		
	感染性胃腸炎	46	39	39	23	25	64	74	37	33
	水痘	2	1	1		1				2
	手足口病		5		3		7	7	6	6
	伝染性紅斑									
	突発性発しん	3	3	2	3	1			3	5
	ヘルパンギーナ	1		2			1			
	流行性耳下腺炎									
	不明発疹症									
	川崎病									
眼科	急性出血性結膜炎									
	流行性角結膜炎									
基幹病院	細菌性髄膜炎									
	無菌性髄膜炎									
	マイコプラズマ肺炎									
	クラミジア肺炎									
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)									
	インフルエンザ入院									
	合計	52	49	44	29	28	75	84	46	46

### 2. 都内で注目されている定点把握対象疾患 第5週(1/31～2/6)時点

- ・感染性胃腸炎が第3週を頂点としピークアウトしています。
- ・インフルエンザの流行の兆しはありません。

# 専門医に学ぶ 第153回

青梅市立総合病院 産婦人科 伊田 勉

【症例】 14歳、女性

【主訴】 下腹部痛、性器出血

【現病歴】 深夜に突然の性器出血と強い下腹部痛が出現したため救急要請。2ヶ月前に通常の月経、1ヶ月前に通常月経より軽い性器出血があった。性交歴あり、避妊はしていた。

【既往歴】 過換気症候群

【現症】 意識清明、呼吸数30回/分、血圧88/35mmHg、脈拍132回/分、整、体温36.6度、SpO<sub>2</sub> 100% (室内気)

顔面蒼白。腹部所見では下腹部膨隆、右下腹部に自発痛あり、圧痛無し。

腹部超音波で膨隆部に一致して嚢胞性病変を認める。腹水貯留無し。

持続的な性器出血は認めない。

【血液検査所見】

WBC 10050/ $\mu$ l, RBC 202万/ $\mu$ l, Hb 5.9g/dl, MCV 89fL, Plt 26.5万/ $\mu$ l

Alb 2.2g/dl, T-Bil 0.2mg/dl, AST 17U/l, ALT 9U/l, LDH 213U/l, BUN7.2mg/dl, Cr 0.5mg/dl,

Na 136mmol/L, K 3.8mmol/L, Cl 107mmol/L, Ca 7.6mg/dl, CRP 0.69mg/dl

PT-INR 0.96, APTT 18.8sec, Fib 396mg/dl

血清HCG 1,503,659.0mIU/ml (正常値<0.5)

【造影CT検査】 図1：骨盤部横断面、図2：腹部冠状断

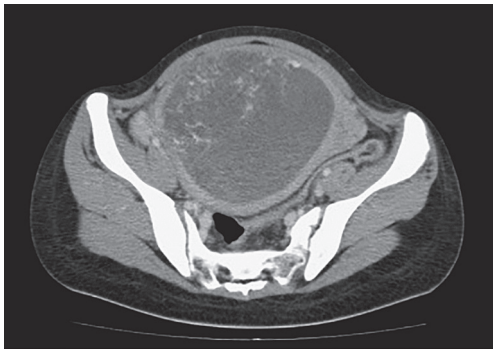


図1：骨盤部造影CT横断面



図2：腹部造影CT冠状断

【問】 考えられる疾患は何でしょうか？

【解説】

本症例は、嚢状奇胎の症例です。

嚢状奇胎は、胎盤絨毛を構成する栄養膜細胞が異常増殖する疾患の一種で、受精過程の異常により発生し、500～1000出産に1回の頻度で発生すると言われています。最も典型的な全嚢状奇

胎では、超音波検査で子宮内に胎嚢を認めず、代わりに vesicular pattern という小嚢胞が多発した構造を認めます。現在では妊娠初期の超音波検査で指摘されることが多いため、無症状のことが多いです。妊娠に気づかれない場合には無月経、不正性器出血、つわり症状などの妊娠初期症状が初発症状となり得ます。血液検査ではHCG異常高値が特徴的で、100,000mIU/mlを超えることが多いと言われています。治療は子宮内容除去術を行い、胞状奇胎組織を除去します。HCGが順調に低下すれば追加治療は不要ですが、HCGが低下しない場合には化学療法が必要となります。

本症例では、月経様の性器出血が見られていたことや若年であることから、妊娠に気づかれずに救急初診となりました。輸血、輸液によりバイタルを改善させた後、子宮内容除去術を同日に行いました。内容は多量の血液と胞状奇胎組織でした。ショックや重度貧血を来すほどの出血は稀ですが、受診の遅れや疾患自体の重症度が影響した可能性が考えられます。

妊娠反応陽性（HCG高値）の急性腹症では、異所性妊娠（子宮外妊娠）が鑑別疾患の筆頭に上がります。こちらも症状が強い場合やバイタル異常を伴う場合には緊急性が高いため注意が必要です。若年であっても、女性の急性腹症では異常妊娠を考慮する必要があると改めて考えさせられた症例でした。



## 糖尿病医療連携検討会からの今月のメッセージ

### 西多摩地域糖尿病医療連携検討会

平素より当検討会の事業にご理解・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。当検討会では2018年度より会員の皆様に、医師会報を通して糖尿病診療に役立つヒントを得て頂ければと願い「糖尿病診療を再考する症例」をテーマに【糖尿病専門医による症例提示】を企画しております。今回は、青梅市立総合病院 内分泌糖尿病内科部長 足立淳一郎 先生に症例提示をお願いいたしました。皆様の日頃の糖尿病診療の一助となりましたら幸いに存じます。

#### 【インスリンペン型注入器の故障により血糖コントロールが悪化した1例】

青梅市立総合病院 内分泌糖尿病内科

足立 淳一郎

【症例】77歳女性、145cm、47kg、BMI 22.4kg/m<sup>2</sup>

【現病歴】13年前に2型糖尿病を指摘され、当院に教育入院した。以後、他院へ逆紹介し、インスリン治療を継続していた。インスリングルルギン（ランタス®）眼前6単位、インスリンリスプロ（朝8単位、昼6単位、夕6単位）各食前投与でHbA1cは7%前半で推移していた。当院受診1年前から血糖コントロールが悪化し、当院受診一ヶ月前にHbA1c 11.2%だった。血糖コントロール目的で当院へ紹介受診した。体重減少はないが、口渇・多尿を認めた。間食や清涼飲料水・果物などの多量摂取はなく、インスリンのアドヒアランスも良好だった。本人には血糖悪化の原因に思い当たるところはなかった。合併症：単純性網膜症、腎症2期、神経障害なし。

#### 【当院外来受診後】

悪性腫瘍の精査のためCTを依頼した。また、インスリン手技・インスリンボールなどの確認のため糖尿病療養指導士の外来を受診したところ、インスリンペン型注入器の破損を認め、インス

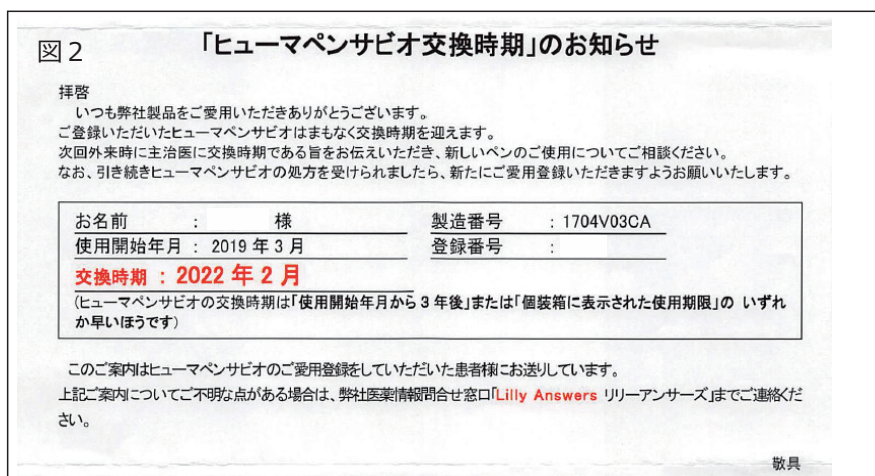
リン注入ができない状態だった。患者は10年前に処方されたインスリンペン型注入器を継続して使用していた。プレフィルドタイプのインスリンに変更したところ、血糖コントロールは数ヶ月でHbA1c 7.0%まで改善した。

### 【ポイント】

- ・インスリンペン型注入器には耐用年数がある。
- ・インスリンペン型注入器を使用している患者では交換時期を確認する。

【まとめ】血糖コントロールが悪化した際は、生活習慣の変化（食事・運動）・悪性疾患・感染症の合併などを考えます。またインスリン使用中の患者ではインスリン手技・インスリンボールの有無の確認も重要です。

インスリン製剤には使い捨て（プレフィルド製剤）と詰め替え（カートリッジ製剤）があります。カートリッジ製剤はプレフィルド製剤と比較して安価ですが、ペン型注入器への詰め替え作業が必要になります。当院で処方しているペン型注入器は図1のとおりです。カートリッジ型インスリンを使用している患者では、ペン型注入器の交換時期の確認をお願いします。また、インスリンペン型注入器に添付されている葉書にてメーカー登録しておくこと、交換時期のお知らせ（図2）が郵送されます。それらのご面倒な場合は、当院へご紹介いただければ糖尿病療養指導士が対応させていただきます。



## 広報だより



## 星空に癒しを

医療法人財団 利定会 進藤医院 院長 進藤 幸雄

人類が100年振りに直面したウイルスとの闘いが始まり2年になります。閉塞感と終わりの見えない徒労感に疲れて帰る時、ふと見上げるときれいな星空にほんの一瞬心を癒されます。冬の代表的星座オリオン座、その左下に青白く輝く星シリウス。星の名前もすっかり忘れていましたが、最近は便利なアプリがあり、スマホをその方向に向けると、プラネタリウムのような星空が現れ、星座や星の名前がわかります。

オリオン座で赤く輝く星はベテルギウス。もうすぐ寿命を迎える赤色超巨星です。直径は約14億km太陽の1,000倍、圧倒的な大きさです。急に暗くなったり明るくなったりを繰り返しており、超新星爆発が近いと予想されています。地球からの距離は640光年。すでに超新星爆発は起きているのかもしれませんが、確認する術はありません。

オリオン座の左下に青白く輝く星はシリウス。太陽を除いた全天で最も明るく見える恒星です。地球からの距離は8.6光年、今後6万年かけて太陽系に近づくため、更に明るく見えるようになります。一つの星のように見えますが、シリウスA（主系列星）とシリウスB（白色矮星）の二つからなる連星で、BがAの周りを50年かけて周回しています。通常2つを分けて見ることは難しいのですが、2020年から2025年にかけて二つの距離が最も離れ、この期間が連星を観察するチャンスなのだそうです。

多くの星々を見ると、全宇宙を見ているような気になりますが、肉眼で見えている星はほぼすべてが天の川銀河に属する天体です。それ以外の天体は星のように見えている他の銀河系です。アンドロメダ銀河は、日本から肉眼で見ることができます。カシオペア座のWを下方向に辿っていくと、なんとなくモヤっとした星が見えます。視力の良い人ならなんとなく楕円形かなという程度に確認できます。地球からの距離は250万光年、天の川銀河を含む局所銀河群の一つです。天の川銀河とは互いの重力で引き寄せあっており、45億年後には二つは衝突し一つの大きな銀河になると予想されています。その時の名前は既に定められており、ミルコメダ銀河といえます。全く気の早い話です。

仕事に疲れた時、一時夜空を見上げてみてください。暖かい飲み物を持って庭やベランダから見してみるのもよいでしょう。私もアンドロメダ銀河を見つけたときは、気分が高揚し、日頃の疲れも少し癒されました。周りの星よりも少しモヤっとしている程度にしか見えませんが、250万年かけてやってきた光を見ていると思うと壮大な宇宙の大きさに改めて感心します。見えているのは銀河の中心部分だけで、周囲の渦巻状のディスクが全て見えたなら、満月の5倍くらいのおおきに見えるのだそうです。その他、太陽系の惑星は黄道上に並んで見えるので、いくつも並んで見ると見応えがあります。

地球から太陽までの距離は1億5,000万km、光の速さで8分19秒。シリウスはご近所の恒星ですが8.6年かかります。ベテルギウスまで640年、アンドロメダ銀河まで250万年。想像すると気が遠くなります。最近漸く民間人が宇宙旅行をできるようになりましたが、国際宇宙ステーションの地上からの距離は400km。宇宙といっても地球の重力と遠心力が釣り合った地点まで行ったに過ぎません。現在、地球から最も遠くにある人工物ボイジャー1号は秒速17kmというスピードで進んでいますが、1光年進むのに1万7,000年かかります。人類が自由に宇宙を旅できるのはいつになるのでしょうか。

## 連載企画



# 日日是新冠

青梅市 土田 大介

想像に難くありませんが、「新冠」肺炎とは中国語で新型コロナウイルス感染症のことを意味します。北海道にある「新冠町（にいかつぷちょう）」は関係なく、標題の意味としては「来る日も来る日も新型コロナウイルスばかり」と言ったところでした。2年前はここまで長く影響が続くとは夢にも思いませんでしたが、この2年間は全く意味のないものでもありませんでした。新型コロナウイルス感染症の流行をきっかけに日本において大きく変化したことの1つは恐らく電子化に対する意識でしょう。医療においてはオンライン診療が拡大しつつあり、Web会議は当たり前のように行われています。個別の医療機関ではレセプトのオンライン化が普及していますが、今後はマイナンバーによるオンライン資格確認や医療費のキャッシュレス化が進むのでしょうか？

過去の連載企画で20年前に過ごしたアメリカ生活のことを書きましたが、当時はスマートフォンなどなく、自宅でインターネットをするのに有線LANどころか電話線をつないでいた時代でした。そのような20年前のアメリカでも、「外国人」が入国すると日本でいうマイナンバーにあたるソーシャル・セキュリティ・ナンバー（SSN）が割り当てられ、日々の買い物は現金よりデビットカードをよく使っていました。片言の英語しか話せない者にとってデビットカードは重宝しましたが、日本に帰国するや否や現金生活に戻ってしまったのは、日本独自の文化の影響なのでしょうか。今でこそポイント還元効果もありキャッシュレス化が進んでいますが、個人的にはまだ現金払いが多い状況です。

話は飛びますが、デジタル・デバイドという言葉をご存知でしょうか。片仮名英語ばかりで申し訳ありませんが、「情報格差」とも訳され、情報通信技術（IT）の恩恵を受けることのできる人とできない人との間に生じる経済格差を指します。キャッシュレスによるポイント還元もその1つと言えるでしょう。デジタル・デバイドの解消は電子化を進めていくうえで避けられない課題の1つとされていますが、思うにこれに対処するには地道なアナログ的手法を要します。

すなわちデジタルを利用できない人にデジタルで説明するのではなく、対面で説明をすることが求められますが、今の新型コロナウイルスの感染状況においては、なかなかそのような場を設けることが難しくなっています。

新型コロナウイルス感染症への対応だけでなく、今の世の中は情報量とスピードを求められており、電子化を押し進める必要性は言うまでもなく感じます。変わらないで済むのであればそれは楽ですが、先日のオリンピック競技を見てもお分かりの通り、常に新しいことにチャレンジしていけないと進歩はありません。一方で、今は進歩についていくことができるとしても10年後、20年後も自分が対処できる自信はありません。医師会に携わる者として、デジタル化に対応できる人とできない人の格差をどのようになくしていくかは日々考えていました。何故もって電子化を進めないのかという声がある一方で、現状の電子化ですらついていけないとの声もあります。医師会は声だけでなく一緒に実行していただく先生を求めています。今年の6月は西多摩医師会の理事の改選がございます。理事以外にも本誌の作成に関与する広報部会や学術部会等も活動しております。新型コロナウイルス感染症等で多忙とは思われますが、意欲のある方は是非とも地区医師会の地区長等にお声掛けいただき、多くの方が医師会活動にご参加くださいますことを日々願っております。



## ◇学術講演会予定

令和 4. 2. 21

開催日	開始～終了 時間	会場	単 位 数	カリキュラム コード	集会名称・演題	講師（役職・氏名）
3.23 (水)	19:30 ～ 20:30	【Web講演】	1	63	学術講演会 「脊椎精髄疾患における神経障害性 疼痛の治療」	公立福生病院 整形外科 副院長 吉田 英彰 先生
3.25 (金)	19:00 ～ 20:00	【Web講演】	1	16	学術講演会 「腎性貧血治療の重要性について ～HIF-PH阻害薬がもたらしうる 可能性も含め～」	福生病院企業団公立福生病院 腎臓病総合医療センター部長 中林 毅 先生
3.29 (火)	19:30 ～ 20:30	【Web講演】	1	44	学術講演会 不整脈治療 web seminar 「聞きたかった！心電図の基本と 不整脈のマネージメント」	東邦大学大学院 医学研究科 循環器内科学 教授 池田 隆徳 先生
3. 30(水) 31(木)	18:00 19:30 19:45 ～ 20:45	西多摩 医師会館  【Web講演】			診療報酬点数改定講習会 第一部：病院 第二部：診療所	スズケン(株)
4.5 (火)	19:30 ～ 20:30	【Web講演】	1	43	学術講演会 不整脈治療 web seminar 「高血圧×心房細動の管理 up-to-date」 ーガイドラインの視点も含めてー	自治医科大学 内科学講座 循環器内科学部門 教授 苅尾 七臣 先生



# 理事会報告

★ Information

1月定例理事会

令和4年1月25日(火)

西多摩医師会館

(出席者：玉木・江本・進藤(幸)・土田・宮城・古川・進藤(晃)・田中・井上・下村・鈴木・吉田・中野・野本)

## 【1】報告事項

### (1) 都医地区医師会長連絡協議会報告

12/17に開催された資料1にかかる内容は古い情報となるので報告省略  
1/21に開催された標記協議会の内容・伝達事項等は資料2に沿い報告  
(その他報告で報告される内容は省く)

### (2) 各部報告

総務部：2/5に開催予定の西多摩地区医療懇話会がWeb会議となった件及び役員の出欠  
確認

学校医部：1/26に開催予定の西多摩学校保健連絡協議会を中止とした件

### (3) 地区会報告(各地区理事)：

青梅市 休日夜間診療所のPCR検査の状況について

福生市 1/18理事会開催

1/14、2市1町のPCRセンターに係る会議開催

羽村市

あきる野市

瑞穂町 1/18定例会開催

日の出町 2/1よりワクチンの集団接種開始

奥多摩町

### (4) その他報告：

○「酸素・医療提供ステーションの多機能化」について

○酸素・医療提供ステーションへの医師派遣依頼に対する要望書について

○自宅療養者フォローアップセンターの増設について

上記3件については、それぞれの資料により内容等が説明・報告された

## 【2】報告承認事項

### (1) 入退会会員、会員異動について

資料により、正会員4名・準会員1名の入会申請が紹介・報告され承認された、また、正会員3名・準会員2名の退会及び異動届4件が報告された

— 承認 —

### (2) 令和4年度学校医等各種報酬及び予防接種委託料(最終案)について

資料により標記に係る行政との交渉結果が説明・報告され承認された

— 承認 —

### (3) 令和3年度日の出町立小・中学校医の変更について

### (4) 令和4年度日の出町立小・中学校医の推薦について

## (5) 令和4年度日の出町小・中学校耳鼻咽喉科及び眼科検診医の推薦について

上記3件の依頼については、地区会にて調整が済んでいることから、資料にある医師を推薦することがされた

— 承認 —

## (6) 「東京都地域リハビリテーション支援センター」の指定に係る意見照会の回答について

会長一任（前回同様の内容での回答）が提案され承認された

— 承認 —

## (7) 2022年度診療報酬請求書提出日について

資料により、標記提出日（案）が示され承認された

— 承認 —

## (8) 令和4年度保育園嘱託医（内科医）の推薦について（依頼）

標記依頼については、地区会にて調整が済んでいることから、資料にある医師を推薦することがされた

— 承認 —

**[3] 協議事項**

## (1) 2022年度事業計画（案）について

前回検討依頼以降意見・変更等無く、提示された事業計画（案）について（案）の通り可決承認された

— 可決承認 —

## (2) 向日葵清心会ひまわり在宅診療所（管理者 高安英樹 2021/11/30日入会承認済み）からの入会金に係る相談について

資料により相談内容・経緯等が説明紹介され対応を協議。11/30の入会承認を取り消すことが提案され承認された

## (3) 新事務長候補者雇用と医師会事業改革の方向性について

資料により、当会の事業内容・事務局の組織・事務長等の業務等のあり方に関し今後の方向性・考え方が示され事務長2人体制、行政への働きかけによる事業創出などについて意見交換。本件に係る結論は持ち越し、今後の検討課題とすることとした。前年より総務・経理中心に進められていた現事務長の後任候補者選定により絞られた山本芳昭氏（資料・略歴、会長面談済）の採用について協議が求められ、選定経緯等説明の後決議により採用が可決承認された

— 可決承認 —

## (4) コロナ第6波への対応について

資料により、標記に係る現状の対応体制・機能の状況等、医療現場実態についての情報・意見交換がされた

## (5) 令和3年度年度西多摩保健所難病対策地域協議会の委員の推薦について（依頼）

資料により標記依頼事項が説明され、依頼先の要望もあり進藤幸雄先生を推薦することが提案され可決承認された

— 可決承認 —

**[4] その他**

〈自宅療養者対応の酸素濃縮装置5台について〉

活用方法等について説明・報告、会員への活用案内を発信することとした

**2月定例理事会**

令和4年2月8日(火)

西多摩医師会館

(出席者：玉木・江本・進藤(幸)・土田・宮城・古川・進藤(晃)・田中・井上・下村・鈴木・吉田・中野・野本)

**【1】報告事項****(1) 各部報告**

公衆衛生部：1/28・2/4に開催された第14・15回地区医師会感染症担当理事連絡会における重要な点について資料により説明・報告

**(2) 地区会報告(各地区理事)：**

青梅市

福生市 2/1 理事会開催

2/4、2市1町のPCRセンターに係る会議開催

3/1 臨時社員総会開催予定

羽村市

あきる野市

瑞穂町

日の出町

奥多摩町

**(3) その他報告**

特になし

**【2】報告承認事項****(1) 入退会会員、会員異動について**

資料により、準会員2名の入会申請が紹介され承認された  
また、準会員1名の退会及び3件の異動届が紹介報告された

— 承認 —

**(2) 令和4年度 町立小・中学校の学校医の推薦について(依頼)****(3) 令和4年度 町立小・中学校の学校眼科医の推薦について(依頼)****(4) 令和4年度 町立小・中学校の学校耳鼻科医の推薦について(依頼)**

資料により、地区会の調整・同意を得た上記3件の依頼(瑞穂町)内容が説明・報告され  
資料にある先生を推薦することが承認された

— 承認 —

**【3】協議事項****(1) 地域における自宅療養者等に対する医療支援強化事業に係る高齢者施設等への往診依頼について**

資料により、標記の依頼内容等について説明・紹介・報告及びこの件に係る情報・意見交換

**(2) 小児への新型コロナワクチン接種の注意点について**

資料により、標記に係る注意点等について紹介

小児の接種開始までに情報収集に努め会員との情報共有の準備を進めることとした

## 【4】その他

特になし

<h2 style="margin: 0;">会員通知</h2>
----------------------------------

- 会報 1-2 月号
- 宿日直表 (青梅・福生・阿伎留)
- 学術講演会 (1/13、1/24、2/2、2/3、2/4、2/7、2/15、3/2、3/3)
- 学術講演会延期のお知らせ (2/2)
- 2022 年診療報酬点数改定講習会開催通知 (3/30、31)
- 2022 年度診療報酬請求書提出日一覧表
- 東京都肝疾患診療連携拠点病院 第 3 回医療従事者肝疾患研修会 (2/20)
- 年末年始休館のお知らせ
- 東京都立小児総合医療センターより「電子カルテシステムの更新に伴う救急等診療制限のお知らせ」
- 「 ICU の改修完了について」
- 「 新型コロナウイルスの流行に伴う入院調整のお願い」
- 青梅市立総合病院より「第 13 回地域医療連携懇話会」開催通知
- 「 入院が想定される患者のご紹介について」
- 「 入院受け入れについて (皮膚科休診について)」
- 「 第 6 波緊急対応に伴う入院制限について」
- 公立福生病院病診連携講演会ご案内
- 令和 3 年度東京都医師会産業医前期研修会開催について
- 第 2 回「糖尿病合併症を理解するための勉強会」(1/27)
- 第 3 回「糖尿病合併症を理解するための勉強会」(2/16)
- にしたまネット Web 講習会 (1/25)
- 西多摩地域脳卒中医療連携症例検討会開催通知 (2/24)
- 学校保健連絡協議会中止のお知らせ
- 患者数急増による保健所の逼迫に伴う濃厚接触者調査及び新型コロナウイルス感染症まん延防止等重点措置期間に伴う学校等での感染拡大防止策の徹底について
- 酸素濃縮装置の貸与について
- 新型コロナウイルス感染症対応変更点について
- 「 対策に伴う“医療用物資”の配布について
- 高齢者インフルエンザ予防接種請求について
- 西多摩保健所「感染拡大緊急体制における自宅療養の仕組みについて」
- 抗原定性検査キット等の販売に関する情報提供について
- 新型コロナウイルス感染症患者の公立病院への直接入院依頼について
- 自宅療養者医療強化支援強化事業方式変更について
- 診療・検査医療機関による健康観察等支援事業について
- 令和 3 年度「東京都医師会 地域包括診療加算・地域包括診療料に係るかかりつけ医研修会」の開催について
- 令和 3 年度「都民アレルギー講演会」の開催について
- 令和 3 年度 第 4 回検案業務サポート研修会の開催について (多摩地域の登録検案医確保及び検案業務サポート事業)
- 令和 3 年度「日本医師会生涯教育講座」第 III 期 (1~2 月) の開催について
- 令和 3 年度主治医研修事業(介護保険制度・障害者総合支援法) 研修会の開催について
- 「医療・介護・保育分野における適正な有料職業紹介事業者認定制度」について
- 新型コロナウイルス感染症にかかる検査料の点数の取扱いについて
- V-SYS 操作マニュアル第 4.9 版について
- 医療用医薬品の供給不足に係る対応について
- コロナウイルス修飾ウリジン RNA ワクチン (SARS-CoV-2) に係る「使用上の注意」の改訂について
- 令和 3 年度 東京都医師会予防接種講演会の開催について

- 季節性インフルエンザワクチンの定期的予防接種における接種時期等について
- 令和3年度 ぜん息治療講演会の開催について
- 新型コロナウイルス感染症患者の発生に係る届出等の協力依頼について
- B.1.1.529 系統（オミクロン株）の感染が確認された患者等に係る入退院及び航空機内における濃厚接触者並びに公表等の取扱いについて
- V-SYS 操作マニュアル第5.0版について
- 診療・検査医療機関による健康観察等支援事業 医療機関の登録申請について
- 抗インフルエンザウイルス薬等の安定供給等について
- 初回接種完了から8か月以上の経過を待たずに新型コロナワクチンの追加接種を実施する場合の考え方について
- 新型コロナウイルス感染症における経口抗ウイルス薬の医療機関及び薬局への配分（別紙及び質疑応答集の追加・修正）について
- 「薬局における自宅療養者等への調剤体制確保事業」への協力依頼について（その1）
- 厚生労働省「疑義解釈資料の送付について（その87）」の送付について
- 「かかりつけ医のための適正処方の手引き」の送付について（その5）
- 「定期的予防接種等による副反応疑いの報告等の取扱いについて」の一部改正について
- 医薬関係者からの医薬品の副作用及び感染症報告について
- 乾燥細胞培養日本脳炎ワクチン供給について
- 国民生活センター「医師からの事故情報受付窓口」の周知について
- 新型コロナウイルス感染症の経口治療薬の配分に係るお知らせについて
- 新型コロナワクチン追加接種（3回目接種）の体制確保（その3）について
- 日本医師会オンラインセミナー「続けよう！感染防止対策 コロナ禍の健康課題」動画配信のお知らせ
- 令和4年度における診療報酬請求書の提出日等について
- 令和4年度診療報酬改定率について
- 労災保険指定医療機関の指定申請方法について
- PCR等検査無料化事業の検査実施事業者の募集について
- 新型コロナ疑い受検者・受診者への医療機関での対応等について
- 東京都医療人材登録データベース未登録の医療機関等のデータベース取扱いについて
- 類鼻疽に関する周知啓発について
- 令和3年度東京都胃内視鏡検診講習会の開催について
- 令和3年度東京都乳がん検査従事者等講習会の開催について
- オミクロン株の感染流行に備えた地域の医療機関等による自宅療養者支援等の強化について
- 「新型コロナウイルス感染症対応医療従事者支援制度」申込期限の延長について（情報提供）
- ヒトパピローマウイルス感染症に係る定期接種を進めるに当たっての相談支援体制・医療体制等の維持、確保について
- 感染拡大時における検査体制の確保について
- 新型コロナウイルス感染症の感染急拡大が確認された場合の対応について
- 診療・検査医療機関による健康観察等支援事業 マニュアル掲載について
- 令和3年度在宅医療参入促進セミナーの開催について
- 令和3年度新型コロナウイルス感染症感染拡大防止継続支援補助金の申請期限について（再周知）
- 「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）診療の手引き・第6.1版」の周知について
- R3 職務関係者 DV 研修チラシ（医療関係者向け）
- 新型コロナウイルス感染症に係る診療報酬上の臨時的な取扱いについて（その64）
- 新型コロナウイルス感染症の自宅療養者の急増に伴う医療支援の体制整備等について
- 令和3年度「医療情報の理解促進に関する研修会」の開催について
- 令和3年度「自賠責保険研修会」・「労災医療学術講演会」講演動画並びに資料のホームページ公開について
- 令和3年度「日本医師会生涯教育講座」の

- 追加開催について
- 令和3年度リハビリテーション講演会の開催について
  - 令和3年度児童虐待対応研修【専門講座第5回】の開催について
  - 「新型コロナ疑い受検者・受診者への医療機関での対応等について」に係る診療報酬請求等についての整理
  - オミクロン株の感染流行に対応した保健・医療提供体制確保のための更なる対応強化について
  - 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に係る東京都保健医療情報センター「ひまわり」での臨時対応について
  - 新型コロナウイルス感染症の感染急拡大が確認された場合の対応について
  - 診療・検査医療機関による健康観察等の実施について
  - 自宅療養者への往診体制の強化事業の実施に伴う参加医療機関について
  - オミクロン株の感染流行に対応した臨時の医療施設等の開設準備及び医療機関における診療機能の維持・継続について
  - 医療従事者である濃厚接触者に対する外出自粛要請への対応について
  - 花粉症一口メモの送付について
  - 改正道路交通法施行に伴う協力依頼について
  - 自宅療養者支援等に係る酸素濃縮装置事前貸出及び装置貸与事業者の連絡先送付について（その1）
  - 新型コロナウイルス感染症に係るワクチンの迅速な接種のための体制確保に係る医療法上の臨時的な取扱い（その6）について
  - 風しんの追加的対策の延長について（情報提供）
  - 令和3年度 東京都医師会予防接種講演会における講演動画および資料の掲載について
  - V-SYS 操作マニュアル第5.1版について
  - 新型コロナウイルス感染症に係る公費負担医療の区分についての整理
  - 新型コロナウイルス感染症の感染急拡大が確認された場合の対応について
  - 新型コロナウイルス感染症の経口治療薬ラゲブリオに係る登録済医療機関及び薬局一覧（1月25日時点）について
  - （リスト）送付版\_対象機関一覧（2022-01-25）\_西多摩\_Excel
  - 保健所の健康観察業務の逼迫状況について
  - 医療事故の再発防止に向けた提言第15号の公表について
  - 医療事故情報収集等事業「医療安全情報」の提供について
  - 中小企業庁「事業復活支援金」について（情報提供）
  - 「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）診療の手引き・第6.2版」の周知について
  - 抗原定性検査キット等の発注等に係る留意事項等について
  - 新型コロナウイルス感染症に係るPCRの検査試薬並びに抗原検査キット（定性）の価格実態調査の実施について（結果報告）
  - 地域の医療機関による自宅療養者等への医療支援等に係る事業等について
  - 東京都感染拡大時療養施設申込窓口の開設について
  - 「新型コロナウイルス感染症の感染急拡大に伴う対応について」における診療報酬請求について
  - 【西多摩保健所より】西多摩保健所新型コロナ医療機関配布チラシ【確定】
  - 濃厚接触者抗原定性検査キットの配布について
  - 「令和3年度中皮腫の診断精度向上のための講習会」のご案内
  - 5歳以上11歳以下の者への新型コロナワクチン接種に向けた接種体制の準備について（その2）
  - がん治療連携指導料
  - ヒトパピローマウイルス様粒子ワクチン「サーバリックス」の供給見通しについて
  - 医療従事者である濃厚接触者に対する外出自粛要請への対応について
  - 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第18条に規定する就業制限の解除に関する取扱いについて
  - 東京都大気汚染医療費助成制度の周知について
  - 訪日外国人受診者による医療費不払い防止のための支援資料の紹介及び不払い情報報告システムへの協力の御願いについて
  - （訪日外国人受診者医療費未払情報の報告

- に関する説明会のご案内)
- 令和4年度日本医師会認定産業医制度における各種申請受付期間等の通知について
  - 「新型コロナウイルス感染症の感染急拡大に伴う対応について」における診療報酬請求について
  - 濃厚接触者への抗原定性検査キットの配布について

- 自宅療養者への往診体制の強化事業に係る実施医療機関について
- 新型コロナウイルス感染症の経口治療薬ラゲブリオに係る登録済医療機関及び薬局一覧(2月10日時点)について
- ・★送付版\_対象機関一覧(2022-02-08)西多摩

## 医 師 会 の 動 き

	令和4年2月21日現在		
医療機関数	193	病院	28
		医院・診療所	165
会 員 数	518	正会員	208
		準会員	310

### 会 議

- 1月13日 在宅難病調整委員会
- 25日 定例理事会
- 2月5日 西多摩地区医療懇話会
- 8日 第3回にしたまICTシステム整備委員会兼にしたまICT医療ネットワーク協議会
- 8日 定例理事会
- 21日 広報部会(会報編集)
- 22日 定例理事会

### 講演会・その他

- 1月6日 保険整備会
- 13日 学術Web講演会  
《講演》  
演題:「高齢心房細動患者に対する抗凝固療法とカテーテルアブレーションの適応」  
演者: 福岡山王病院 ハートリズムセンター センター長  
国際医療福祉大学医学部  
特任臨床教授・大学院教授  
熊谷 浩一郎 先生
- 24日 学術Web講演会  
脳卒中診療を考える会  
《講演》  
演題:「超高齢社会における適切な抗血栓療法  
～脳梗塞予防と頭蓋内出血回避を如何に両立させるか～」

演者: 国立病院機構九州医療センター  
臨床研究推進部長 脳血管  
・神経内科 矢坂 正弘 先生

### 24日 学術Web講演会

心不全と在宅医療を考える会～  
エンレスト錠高血圧症適応追加記念～

#### 《講演》

演題:「悪化させない在宅心不全管理～ARNIの使い方～」

演者: しながわ内科・循環器科  
クリニック 院長 品川 弥人 先生

### 27日 第2回「糖尿病合併症を理解するための勉強会」(眼科)

演題:「糖尿病の眼合併症について」

演者: かごしま眼科

院長 鹿見島 武志 先生

### 2月3日 学術Web講演会

～糖尿病と高血圧 Web Seminar～  
《特別講演》

演題:「糖尿病合併高血圧診療において気にかけていただきたいこと」

演者: 京都府立医科大学 糖尿病治療学講座 講師 牛込 恵美 先生

### 4日 学術Web講演会

～西多摩循環器疾患Webセミナー～  
《講演》

演題:「明日から使える抗血栓療法～超高齢・高出血リスクをふまえて～」

演者: 耳原総合病院 副病院長  
循環器センター長 石原 昭三 先生

- 8日 保険整備会  
15日 学術Web講演会  
《特別講演》  
演題：「Weekly GLP-1RAの最大活用を目指して～その使い分けを含め～」  
演者：社会医療法人大和会 東大和病院 糖尿病センター長 犬飼 浩一 先生  
《パネルディスカッション》  
演題：「最初の注射剤としてのGLP-1受容体作動薬の有用性とは？」  
司会：野本医院 院長 野本 正嗣先生  
コメンテーター：社会医療法人大和会 東大和病院 糖尿病センター長 犬飼 浩一先生  
パネリスト：青梅市立総合病院 内分泌糖尿病内科 部長 足立 淳一郎 先生  
高木病院 院長 南 明宏 先生
- 16日 第3回「糖尿病合併症を理解するための勉強会」（歯科）  
演題：「合併症に留意した糖尿病患者の口腔外科処置」  
演者：公立福生病院 歯科口腔外科部長 馬越 誠之 先生
- 17日 法律相談  
24日 西多摩地域脳卒中医療連携症例検討会  
テーマ：「独居男性が脳卒中を発生し、高次脳機能障害となって急性期から回復期へ連携するのに難渋した1症例」  
(1)「急性期の受け入れから回復期への連携まで」  
青梅市立総合病院 神経内科部長 田尾 修 先生  
(2)「急性期からの受け入れから在宅への連携」  
(医財) 利定会 大久野病院 リハビリテーション部 作業療法科長 工藤 美和 様  
地域連携課 主任 小田 薫子 様  
(3)「回復期からの受け入れと現在の在宅療養の状況について」  
羽村市役所 障害福祉課 保健師

木寺 千浩 様  
24日 糖尿病個別栄養指導

#### 役員出張

- 1月21日 地区医師会長連絡協議会  
28日 第14回地区医師会感染症担当理事連絡会  
2月4日 地区医師会救急担当理事・東京都指定二次救急医療機関代表者合同連絡会  
4日 第15回地区医師会感染症担当理事連絡会  
7日 西多摩地域保健医療協議会「地域医療システム化推進部会」  
17日 第16回地区医師会感染症担当理事連絡会  
18日 地区医師会長連絡協議会

#### 【新規開業】

氏名 古味 隆子  
施設名 こみ内科クリニック  
所在地 青梅市河辺町5-7-4 3階4階

#### 【入会会員】(正会員)

氏名 小澤 昌彦(準会員→正会員)  
勤務先 (医社) 睦和会 下奥多摩医院  
出身校大学 東京帝国大学 昭和24年3月卒

氏名 中村 春菜  
勤務先 (医社) 光輝会 ひかりクリニック  
出身校大学 横浜市立大学 平成13年3月卒

氏名 片原田 晃士  
勤務先 (医社) 長生会 長生病院  
出身校大学 防衛医科大学 平成7年3月卒

#### 【退会会員】(正会員)

氏名 古味 隆子  
勤務先 (医社) 睦和会 下奥多摩医院

氏名 塚田 裕  
勤務先 (医社) 光輝会 ひかりクリニック

氏名 赤岩 重雄  
勤務先 (医社) 長生会 長生病院



## 【入会会員】(準会員)

氏名 今村 仁  
勤務先 (医社)仁成会 高木病院  
出身校大学 福島県立医科大学  
平成17年3月卒

氏名 馬場 胤典  
勤務先 (医社)真胤会 馬場内科クリニック  
出身校大学 東海大学 平成15年3月卒

氏名 高安 英樹  
勤務先 (医社)向日葵清心会  
青梅今井病院  
出身校大学 東京慈恵会医科大学  
昭和58年3月卒

## 【退会会員】(準会員)

氏名 馬場 誠 (死亡)  
勤務先 廃業B会員

氏名 加賀谷 壽孝 (死亡)  
勤務先 (医社)崎陽会 日の出ヶ丘病院

氏名 植田 英里 (死亡)  
勤務先 秋川病院

## 【管理者変更】

(医社)睦和会 下奥多摩医院  
(新)小澤 昌彦  
(旧)古味 隆子

(医社)光輝会 ひかりクリニック  
(新)中村 春菜  
(旧)塚田 裕

(医社)長生会 長生病院  
(新)片原田 晃士  
(旧)赤岩 重雄

## 【法人代表者変更】

(医社)長生会 成木長生病院  
(医社)長生会 長生病院  
(医社)長生会 小曾木診療所  
(新)渡邊 雅夫  
(旧)向田 政博 (死亡)

## 事務局よりお知らせ

## 保険請求書類提出締切日

令和4年4月(3月診療分) **4月7日(木)** 正午迄  
令和4年5月(4月診療分) **5月9日(月)** 正午迄  
(締切日以前の提出も可能です)

## 法律相談

西多摩医師会顧問弁護士 堀 克己先生による法律相談を  
毎月第2木曜日 午後2時より実施いたします。

お気軽にご相談ください。(本年4月より第2木曜日に変更)

◎相談日 **3月17日(木)**  
**4月14日(木)**  
**5月12日(木)**

◎場所 西多摩医師会館

◎内容 医療・土地・金銭貸借・親族・相続問題等民事・  
刑事に関するどのようなものでも結構です。

◎相談料 無料(但し相談を超える場合は別途)

◎申込方法 事前に医師会事務局迄お申込み願います。

(注)先生の都合で相談日を変更することもあります。

## 2022年度診療報酬請求書提出日一覧表

2022年度（2022年4月～2023年3月）各月の診療報酬請求書提出期限は下記の通りです。

2022年	4月7日（木）	正午まで
	5月9日（月）	//
	6月9日（木）	//
	7月7日（木）	//
	8月8日（月）	//
	9月8日（木）	//
	10月6日（木）	//
	11月8日（火）	//
	12月8日（木）	//
2023年	1月6日（金）	//
	2月9日（木）	//
	3月9日（木）	//

※ 提出期限前でもご提出いただけます。

## 表紙のことば



### 『疫病退散を願う』

2020 東京オリンピックの開催に先立ち、新型コロナウイルスが衰えずに猛威を振るっていた頃に、無事に世の中からウイルスが消滅しオリンピックが無事に開

催されて、平穏な世の中が訪れることを願ってウイルスを撃退する龍を描きました。クリニックの入り口に配置してウイルスの侵入を防いでもらっています。

ワタナベ整形外科 渡邊哲哉

## あとがき

オミクロン株の猛威により、いまだ収束の見えないコロナ禍に誰もが苦慮されていることと思います。当院でも、1月より始まった健康観察事業を担うことにより、多くのコロナ患者の経過を見てきました。ほとんどの患者が重症化することなく改善するようでしたが、この第6波では、第5波まではほぼ無害だった教育現場が主体となっているように感じました。子供が集まる学校や保育園で、感染者が出て、子供の間で広がる。子供が家庭内に持ち込む。家庭内で広がる。更に、家族同士の交流で更に広がる。このようにして大家族の多い西多摩では、人口密度が低く、ソーシャルディスタンスが取りやすかったにも関わらず、感染者の増加が避けられなかったのだと思います。子供が辛そうにしているのを多くの親が放っておくことができなかつたでしょうね。子供で広がったのには、ワクチン接種が関係あるのは確かだと思いますが、「コロナは子供の間では広がらない」という第5波までの認識が強く残っていたせいかもしれません。今は、2月から始まったコロナワ

クチン追加接種を進めながら、できるだけ早期発見をして感染を広げないように励んでいます。

コロナで多忙を極める中での開催された北京冬季五輪はゆっくり見る余裕がありませんでしたが、大会を終えての原田総監督のうれしそうな笑顔が印象に残りました。彼のリレハンメル五輪での失敗ジャンプ、それを乗り越えた長野五輪での団体優勝が思い出され、「どんな状況でも頑張ることが大事だ」と言われているように感じました。このコロナ禍を乗り越えていくことで、西多摩に落ち着いた日常を取り戻すことができると信じています。

あきるの杜きずなクリニック  
小高 哲郎 (こだか てつろう)



一般社団法人 西多摩医師会

令和4年3月1日発行

会長 玉木一弘 〒198-0042 東京都青梅市東青梅1-167-12 TEL 0428 (23) 2171・FAX 0428 (24) 1615

会報編集委員会 古川 朋靖

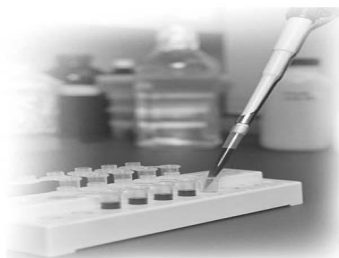
下村 智 土田 大介 鹿兒島武志 進藤 幸雄 奥村 充  
近藤 之暢 菊池 孝 三ツ汐 洋 馬場 一徳 小高 哲郎

印刷所 マスダ印刷 TEL 0428 (22) 3047・FAX 0428 (22) 9993

## 生命の輝きをみつめ

“いつの時代も、地域医療とともに”

ひとりひとりの健康で豊かな社会生活を掲げ  
地域に根ざした検査所として歩んできました。  
高度な技術と最新の設備で地域医療の  
さまざまなニーズに対応しています。



登録衛生検査所



株式会社 武蔵臨床検査所

〒358-0013 埼玉県入間市上藤沢 309-8

TEL ; 04-2964-2621 FAX ; 04-2964-6659

URL ; <http://www.e-musashi.co.jp>

国民の健康と医療の向上をめざす

# 東京保険医協会

医師会と保険医協会はくるまの両輪です。  
医師会の会員の皆様にも保険医協会への入会をおすすめします。

資料請求は  
こちらまで!



元西多摩医師会会長 松原 貞一

元西多摩医師会会長 真鍋 勉

減点や返戻等の保険請求対策、年金や休業保障等の多彩な共済制度で  
保険医協会はこれからも先生方をサポートして参ります。

〒160-0023 東京都新宿区西新宿3-2-7 KDX新宿ビル4F TEL:03-5339-3601  
FAX:03-5339-3449 E-mail:info@hokeni.org <http://www.hokeni.org/>

東京保険医協会 検索